

夜の森を急ぐヒロインを待ち受けるのは!?

急げ急げ…!!  
出店の手続きが  
遅れちゃう…!!

今日は隣町で  
年に一度の収穫祭が  
開催される日…

私リラが代表で  
店の出し物をするんだけども

楽しみなのと緊張で  
夜に眠れなかったのが  
運の尽き

なので本当はちよつと  
危ないんだけども近道「  
使わせてもらってる森を  
抜けている最中です

あれ?

こんなところに  
段差なんて  
あったっけ…?

ん?

こと…

大丈夫  
ちよつと走れば  
間に合う間に合う…

はっ

はっ

はっ

ほっ

ん…

…



き木の根っこに  
引っかかったかと  
思ったら…

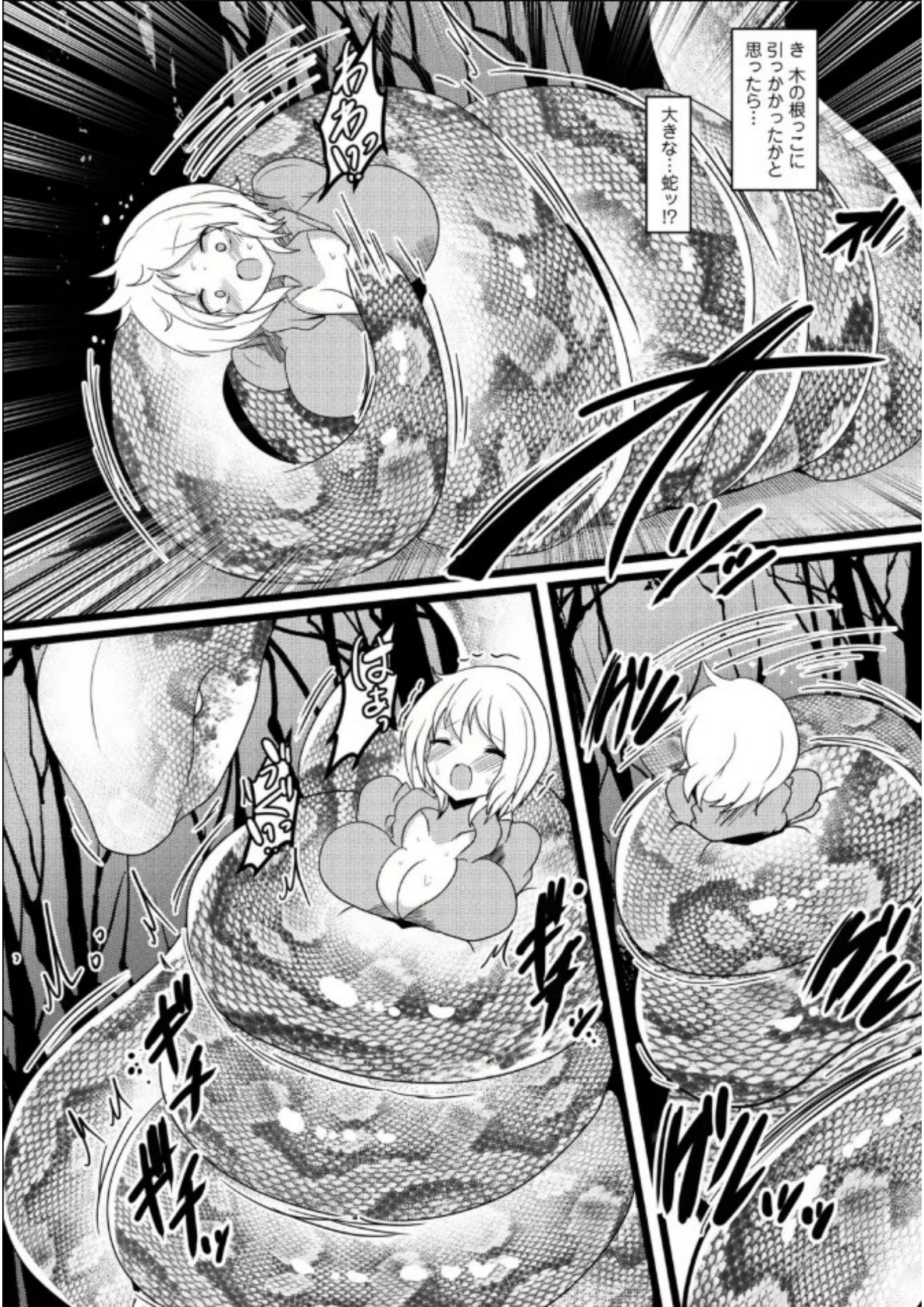
大きな…蛇ッ!?

あわ!!

あわ!!

あわ!!

あわ!!





かはばあ...

押しこみ...!!

息が出来ない...!!  
全身がまるで蒸されて  
いるように熱い...!!

かはば...

押しこみ...!!



あっ…!!

食へられ…!!

んっ  
んっ

おお  
おお  
おお

おお  
おお

蛇の口の中…  
又メ又メしてて  
気持ち悪い…

もゴ

もゴ

んんんん

んびんびん!!

もゴッ

ぬらや

おんおん

もも

声もこもってるから  
助けも聞こえてないかも…

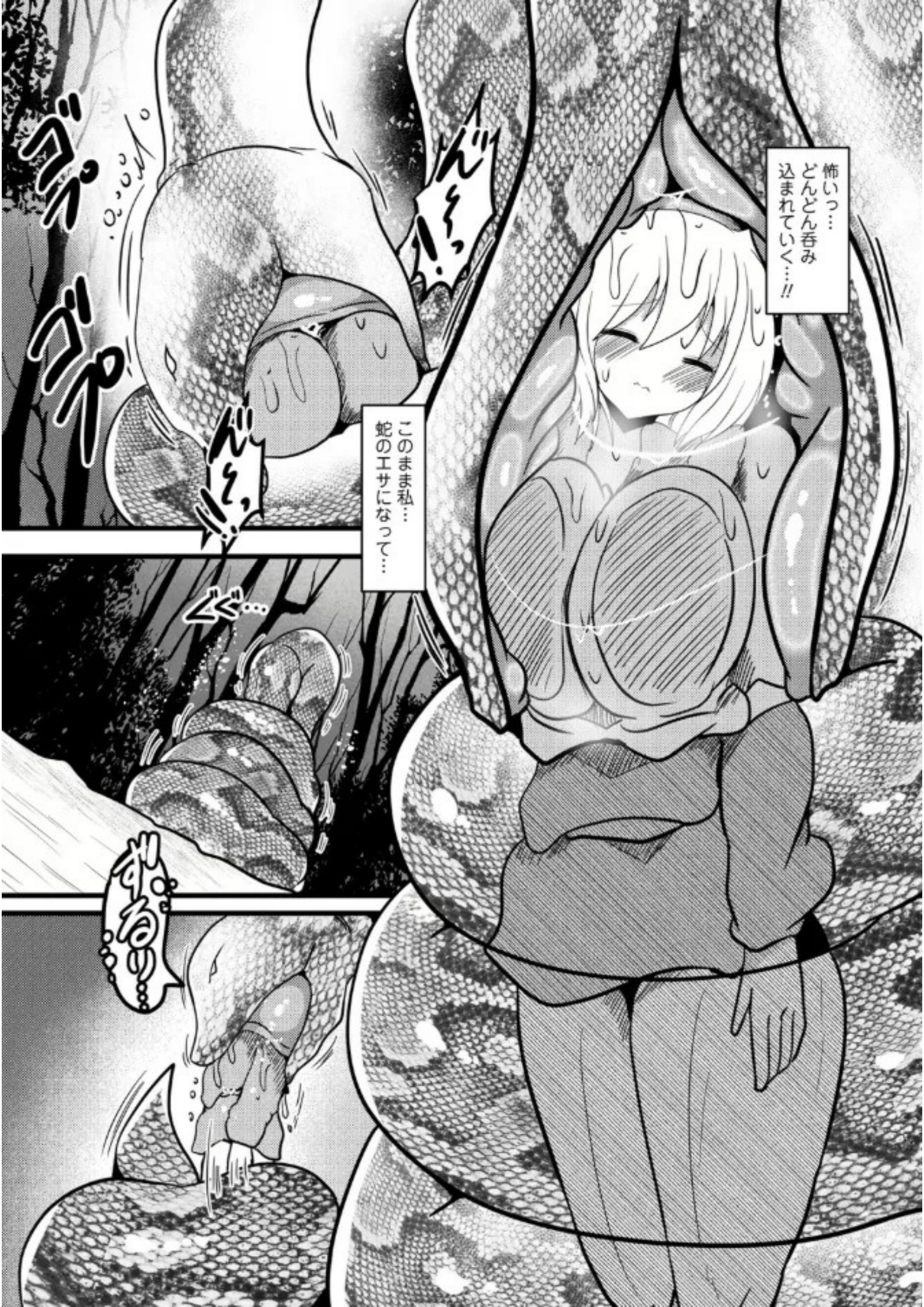
しめつけのせいで  
身体も思うように  
動かせない…!!

ヒッ

ヒッ

もももも





怖いっ…  
どんどん呑み  
込まれていく…!!

このまま私…  
蛇のイサになつて…

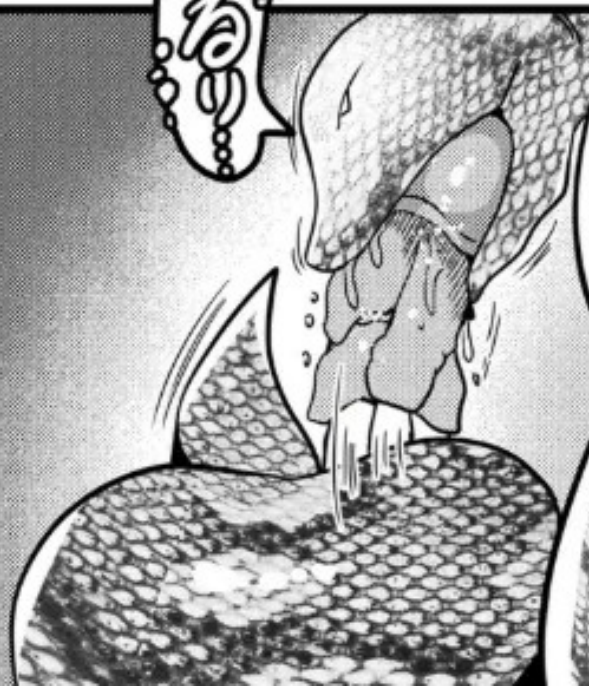
ゴ  
ゴ

ん  
ん

ん  
ん

ぐ…

ず  
ず





いや……た……



死にたくない……  
食べられたくない……



お……



お……



シュー  
シュー

シュー  
シュー

シュー

シュー

シュー

シュー



ぜ 全身…  
呑み込まれ  
ちゃった…!!



とんざん  
奥へと通はれてる...



これって...  
食道なら  
胃袋に繋がって...

ブズブズ...



……!!  
ダメッ!!  
そんなの…

胃袋の中に送られたら…  
溶かされて…!?

ゴ  
ン  
ン

ゴ  
ン  
ン

やだっ

ゴ  
ン  
ン

ん  
ん  
ん



どんどん  
狭くなってきた…



酸っぱい匂いが  
充滿してる…



身体がヒリヒリする…  
服も溶けたして  
いるみたい…

ヒッ…

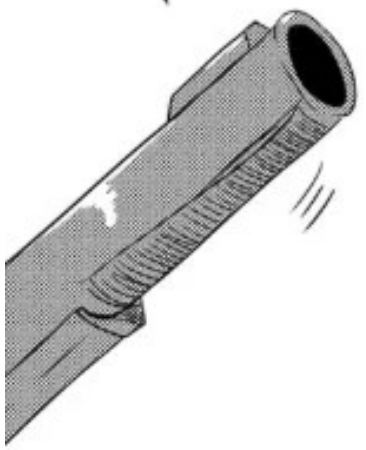
ゾク…

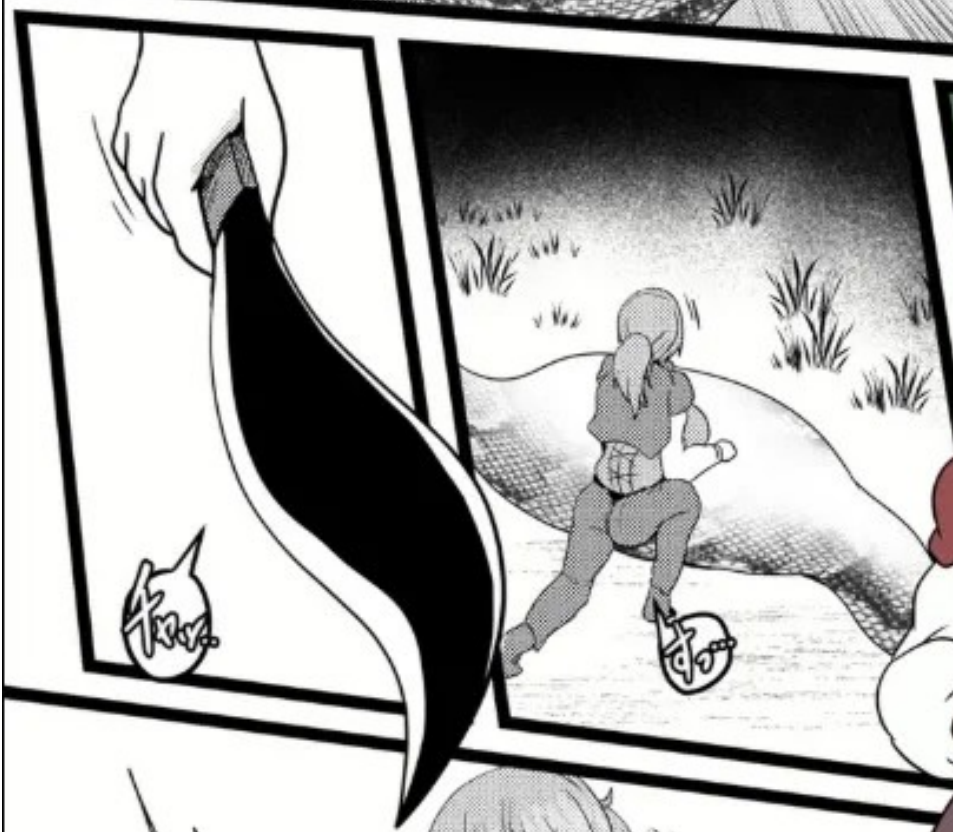
このまま私…  
蛇のイサになって  
溶かされちゃうんだ…

ゾク…

ヒッ…

ヒッ…





あれ…明るい…  
私…助かったの…？

よかった…  
もう死んじゃってる  
かと思っただけと  
間一髪だった  
みたいだね…

私はミサ  
狐師で…この  
森の管理人もして  
いる者だよ

今朝 森の中に  
入っていくキミの  
姿が見えてね

先日 街に森への  
立ち入り禁止の令を  
伝えたんだけど  
入れ違ったようだ

立てるか？  
手を貸すから  
ここから避難しよう…

いける



ミサちゃん!!

チツ!!

巨大ヘビの次は  
巨大カエルか...!?

私が大きなヘビを  
始末するのを  
待っていたんだな...!!

大丈夫だ!!  
私だけでなんとかなる!!  
せめてキミだけでも  
逃げるんだツ!!



なにあれ!?

壁!?



なんて大きさ...!!  
さっきの蛇とは  
比べ物にならない...!!

もしかして  
森の入り口に突然あった  
壁のような段差って...

...コイツの  
身体だった  
って事...!?

ズ  
オオ...

ズ  
ズ  
ズ

ズ

ズ...





轟

やっやっやっやっやっ...

身体が  
ぼろぼろはじけ  
飛びそう...!!

肺中の空気が  
ひと吹きも残らず  
搾りだされて...!!

轟

かっ  
み



アハハ

!!

キキ

びりびり

ず

ず

ず

ま...また  
呑み込まれた...!!

びりびり



苦しいッ...

身体が大きい分  
体内は余裕があると  
思ったのに...

びくともしない...!!  
指一本満足に動かせない  
くわいびきちまきちして...

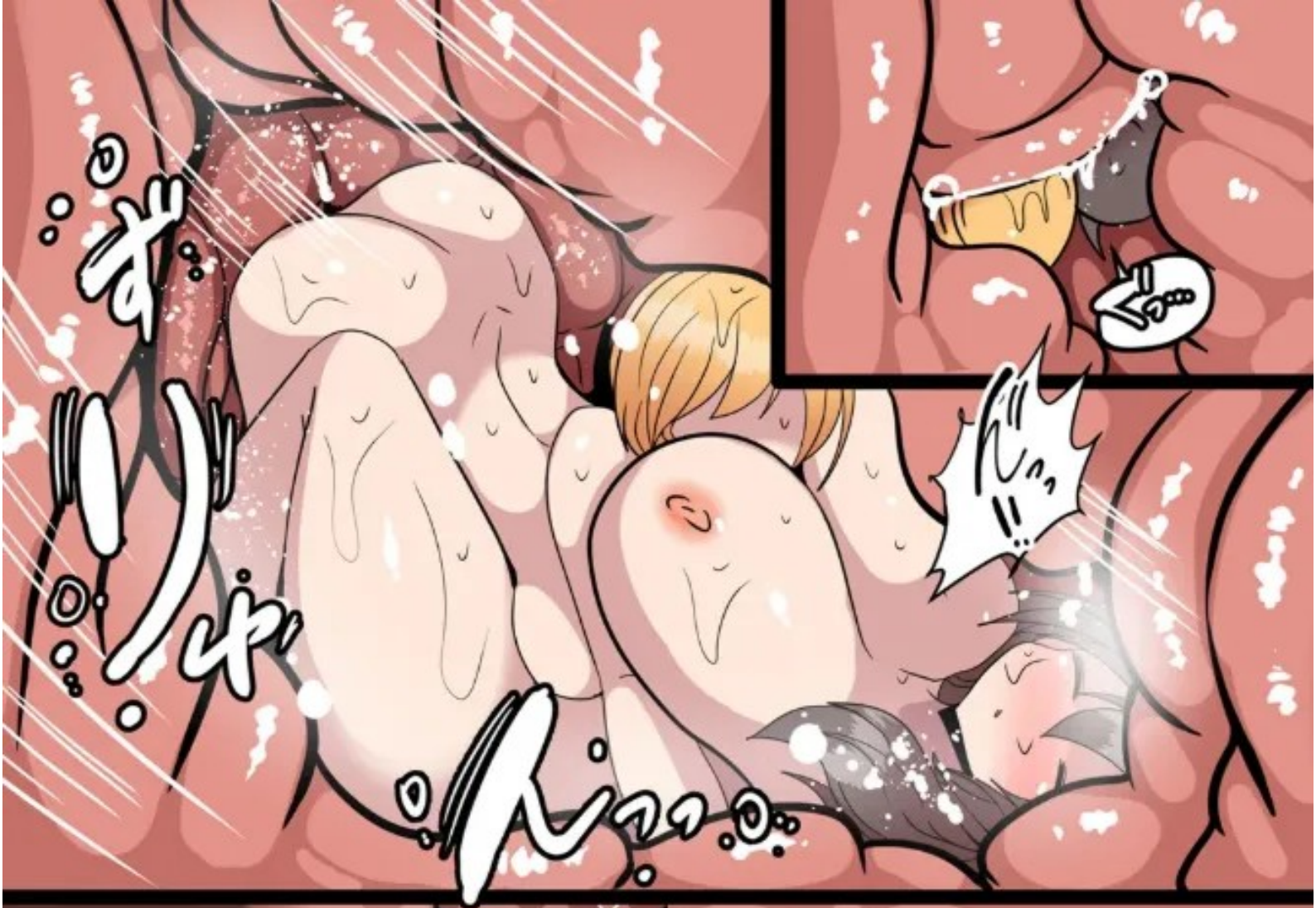
ん、

ん、

すず...!!

おん、

すず!!



さっきのへビとは  
比へ物にならないくらい  
体内が熱い…

私を助けてくれた  
ミサさんも  
気を失ったみたい…

今度こそ…  
今度こそ 助からない…

……

ガクガク…

ぬちゃ…

「くちゃん…」

す…